



## Barks て何や?

薬理学講座教授  
堀尾 嘉幸

「"Barks" て何や?」迂闊にもこの広報誌が"Barks" ということを知りませんでした。"Barks" って吠えるん?でも"s" が付いてるから"Bark" は名詞らしい。名詞があったんかと"ネット"で調べたら、「吠えること、どなること、銃声」という名詞もありました。「吠える広報誌」かあ!?勇ましい、いいなあ。でもちょっと変かなと、もう少し調べたら、"Bark" には「樹皮」の意味がありました。図書館 library という英語の語源はラテン語の liber。ラテン語 liber は「本、書物」の他に「樹皮」があります。というわけで、謎解きは"Barks" = 「樹皮」 = 「本、書物、図書館」。これで正解なんですかあ?



正解  
です!!

図書館は文化・知識の集積地。図書館はいつ頃かあったのか?ずーっと昔、メソポタミアの時代、シュメールのときからあったんだそう。その頃は、本は粘土板に書かれたのでその断片が今にまで残されたらしい。『ギルガメッシュ叙事詩』はそんな図書館の跡地から発掘されました。エジプトのアレキサンドリアに大図書館があったのも紀元前のこと。こちらは火災が起きて、パピルスに書かれた書物はすべて灰になってしまったとか(火災と関係なく衰退してしまったという説もあるらしい)。

中世ヨーロッパにできた大学は、最初は神学を学ぶためのもの、本を学生共通で読めるよう大学図書館が作られました。印刷技術が発明されるまでは図書はすべてが写本でした。当時の本の貴重さは、遠くの大学まで本を見に行くという学生がいたぐらいです。蛇足で、創設期の大学では集まった学生により教員が雇用され、講義が行われました。ロクでもない教員はすぐにクビにされたりして・・・。

日本にも鎌倉時代に金沢文庫というものがありました。詩文やお経、手紙などが集められ、蔵書印が押された本もありました。北条氏の滅亡で蔵書も散らばってしまいましたが、再興され神奈川県立金沢文庫として続いています。

いつの時代も知性と教養の集積地として図書館はその機能を果たしてきました。しかし、現代は“ネット”社会。重い辞書を開くこともなく、“ネット”で簡単に意味が分かります。ですが、“ネット”はすぐに消える検証のない無責任世界。誤りや意図的な虚偽が氾濫しています。本は消えません。消えない代わりに責任が付いています。本は知識の宝庫。図書館は試験勉強をするところだけではありません。本が置かれていることに気付いてください。例えば、3年ほど前に寄贈頂いた『南十字星は見ていた：翔鶴軍医官日記』渡辺直寛著(4階集密、請求記号：210||W46、資料ID：00160680)。戦時中に医学部を卒業した若者が海軍医官となってどんな体験をしてどう考えたのかが、わかりやすい文章で綴られています。人には多様な知識が必要だと思います。人間性を深めるためにもぜひ図書館を使ってください。



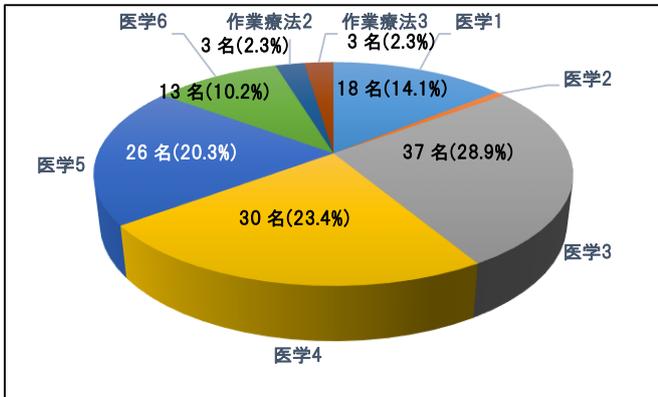
# Web による図書館利用アンケート調査結果



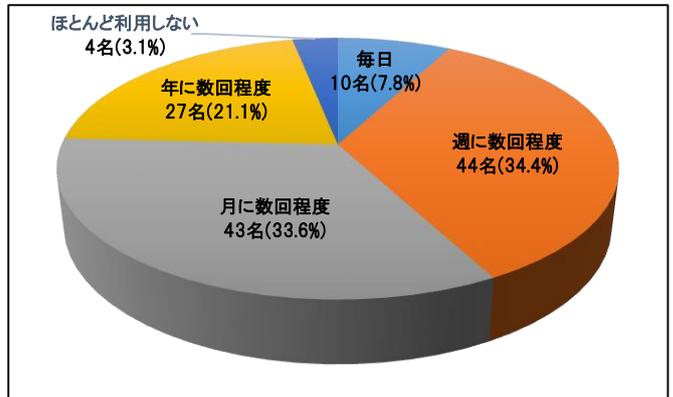
当センターでは、平成31年2月14日(木)から2月28日(木)に、学部学生を対象に Web による図書館利用アンケート調査を実施した結果について報告します。後日、当センターホームページに掲載すると同時に、いただいた意見から、より良い利用をいただけるよう検討いたします。

アンケート調査実施に際し、多くの学部学生の皆様からご理解とご協力をいただきまして、誠に有難うございました。

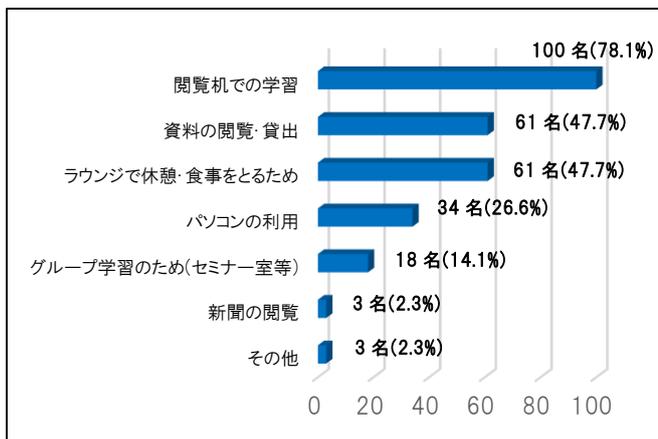
## アンケート回答 学部・学科別数 (全回答 128名)



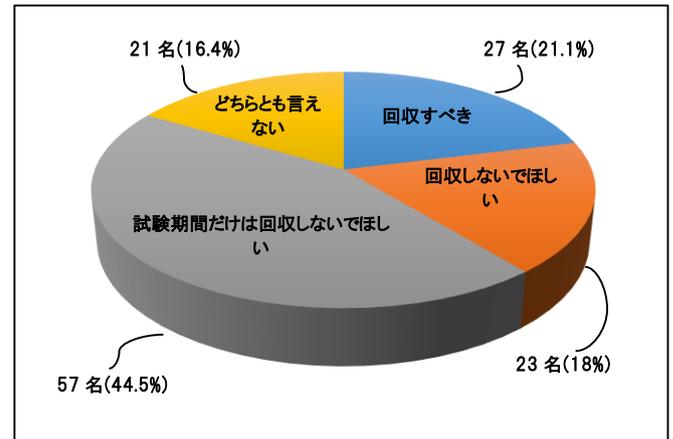
## 図書館をどの程度利用していますか？



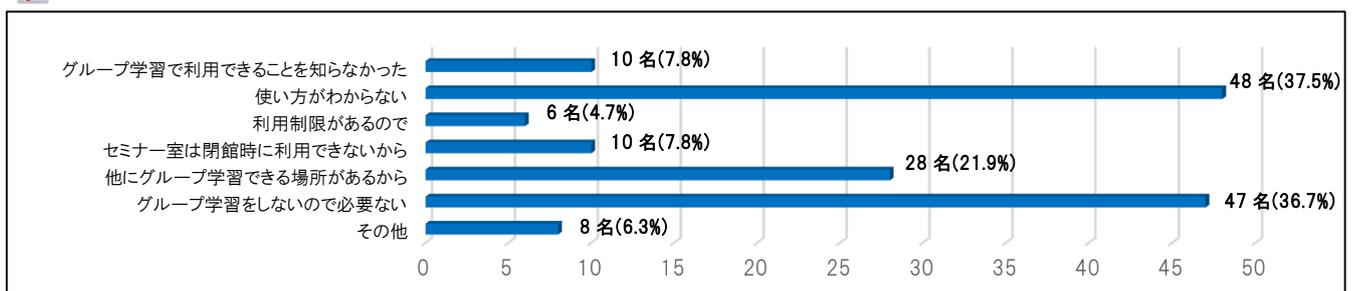
## 図書館利用の目的は？ (複数回答)



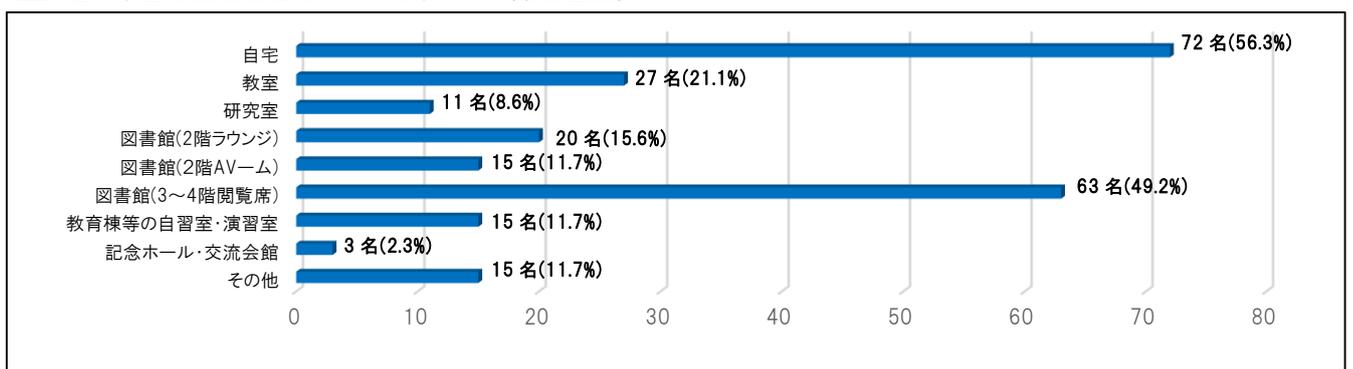
## 荷物(私物)の長期放置は、回収すべきだと思いますか？



## グループ学習ができる「セミナー室・AVルーム」を利用しない理由は？ (複数回答)



## 個人学習は主にどこでしていますか？ (複数回答)



適切に利用しましょう！

パソコンの設定で勝手に大量ダウンロードとなることも！？

## 電子ジャーナルの大量ダウンロードについて



「大量ダウンロード」とは、同一 PC から短時間のうちに論文を大量にダウンロードすることをいい、出版社では禁止行為としています。この不適切利用が発覚した場合、大学全体として当該電子ジャーナルを利用できないよう制限がかけられてしまいます。

本人の意図せぬ形で、大量ダウンロードと見なされる行為が行われる可能性があります。今一度、ご自身の利用方法を見直していただきたくお願いいたします。

### ●本文 PDF ファイルを、短時間で次々開く

「PDF ファイルを開く」 = 「電子ジャーナルをダウンロード」です。

開いた PDF の本文を読まずに次々ファイルを開くと、機械的な大量ダウンロードと判断されます。

**必要な論文だけを、必要な都度ダウンロードしましょう**

### ●Web ブラウザの「リンク先読み機能」によるアクセス

ページの閲覧中に、バックグラウンドでページ内のリンクにアクセスを繰り返す機能。

これが大量ダウンロードと判断されることがあります。

**お使いのブラウザ設定を一度確認してみましょう**

【設定確認方法は、情報センターホームページで公開しています】

<https://infonavi.sapmed.ac.jp/jpn/news/4305/>



利用サービス

内線: 24180/24170

Email: [libserv@sapmed.ac.jp](mailto:libserv@sapmed.ac.jp)

学部学生  
限定

## 図書館に入れてほしい本、ありませんか？



講義やレポートに役立つ本、先生に勧められた本、新しく最新版が出た本などなど、「図書館にあったらいいな」という本がありましたら、ぜひ図書館にお知らせください！

### ◆申込方法◆

図書館で申し込む	●医学系図書のリストをご用意しています。（館内 7 箇所） 希望の本が見つかったらチェックをつけてください。 ●申込用紙をカウンターに備え付けています。 欲しい本を記入して、カウンターに提出してください。	
メールで申し込む	●申込用紙をメールに添付して図書館へお送りください。 用紙は <a href="#">図書館ホームページ</a> > <a href="#">図書館サービス</a> > <a href="#">サービス全般</a> > <a href="#">資料の購入と寄贈</a> からダウンロードできます。	
ホームページで申し込む	●図書購入希望受付フォームをご用意しています。 <a href="#">図書館ホームページ</a> > <a href="#">Contact</a> > <a href="#">図書館への図書購入希望</a>	
大学書房で申し込む	●大学書房（大学東棟 1F）で直接本を選べます。 欲しい本が決まったら、学生証と一緒にレジに提示してください。	

### ◆注意事項◆

- ・原則、学部学生対象のサービスです。
- ・購入できるものは「図書」です（「雑誌」は対象外）。希望に添えない場合もございますのでご了承ください。
- ・申込みから貸出できるまでにお時間がかかります。（大学書房を利用した申込みの場合は、比較的早めに入手できます）

図書係

内線: 24160/24230

Email: [book@sapmed.ac.jp](mailto:book@sapmed.ac.jp)



## パスワードの使い回しは危険！

2019年6月23日、本学元教員のメールアカウントが何者かに不正使用され、本学を詐称してアカウントのアップグレードを指示する内容のフィッシングメールを発信、学内外の約8,000名が受信するというセキュリティインシデントが発生いたしました。ヒアリングの結果、本インシデントはパスワードの使い回しによりアカウントに関する情報が流出した可能性が高く、より適切なアカウントとパスワードの管理が必要であることが浮き彫りとなりました。

現在、世界的に多くのデータ紛失、盗難が発生しております。オランダのGemalto社が提供しているデータ流出、侵害の統計情報サイト「Breach Level Index」を参照すると、2013年以降147億件以上のデータ流出、侵害が発生しており、平均して1日600万件以上のデータが全世界で漏洩している事になります。これらの漏洩したデータの多くにメールアドレス(アカウント)とパスワードが含まれております。

日本でも多くの流出事件が発生しているとともに、流出したパスワードの使い回しによる事件が発生しております。例えば、セブンイレブンで開始されたスマートフォン決済サービス「7pay」の不正利用が2019年7月に発生いたしました。多くの原因が絡み合って発生した事件ではありますが、過去の流出事件で流出したパスワードが利用されたことも原因の一端となっております。

本センターにて提供しているSAINSアカウント(メールやVPN、電子ジャーナル検索等に使うアカウント)をお持ちの皆様におかれましては、以下の内容に留意してSAINSアカウントを管理いただくとともに、パスワード変更等の対応をよろしくお願いいたします。



- SNSや通販サイト等他サービスと同じパスワードを使い回ししない
- アカウント名から安易に類推可能なパスワードにしない

総務・システム係 内線: 22390/22490 Email: icccj@sapmed.ac.jp

### ◆総合情報センターへのお問い合わせ先

お問い合わせ内容	内線	E-mail	照会先
図書館の利用に関すること	24240	libserv@sapmed.ac.jp	利用サービス(カウンター)
学内所属員の文献複写依頼に関すること	24180	illr@sapmed.ac.jp	利用サービス
学外からの文献複写の申し込みに関すること	24170		
図書に関すること	24160	book@sapmed.ac.jp	図書係
雑誌に関すること	24230	serial@sapmed.ac.jp	図書係
札幌医学雑誌に関すること	24160	satuisi@sapmed.ac.jp	図書係
メールアドレス、LANへの機器接続に関すること	22390	icccj@sapmed.ac.jp	総務・システム係
図書館へのご意見・ご要望に関すること	24180	libserv@sapmed.ac.jp	利用サービス

誌名「Barks(バークス)」は、本の語源でありますラテン語の「樹皮(liber)」の英訳です。

バークス  
**Barks**

Sapporo Medical University  
Scholarly Communication Center

北海道公立大学法人  
札幌医科大学附属総合情報センター

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目  
TEL 011-611-2111(代表) FAX 011-641-9646

URL <https://infonavi.sapmed.ac.jp/jpn/> E-mail [libserv@sapmed.ac.jp](mailto:libserv@sapmed.ac.jp)